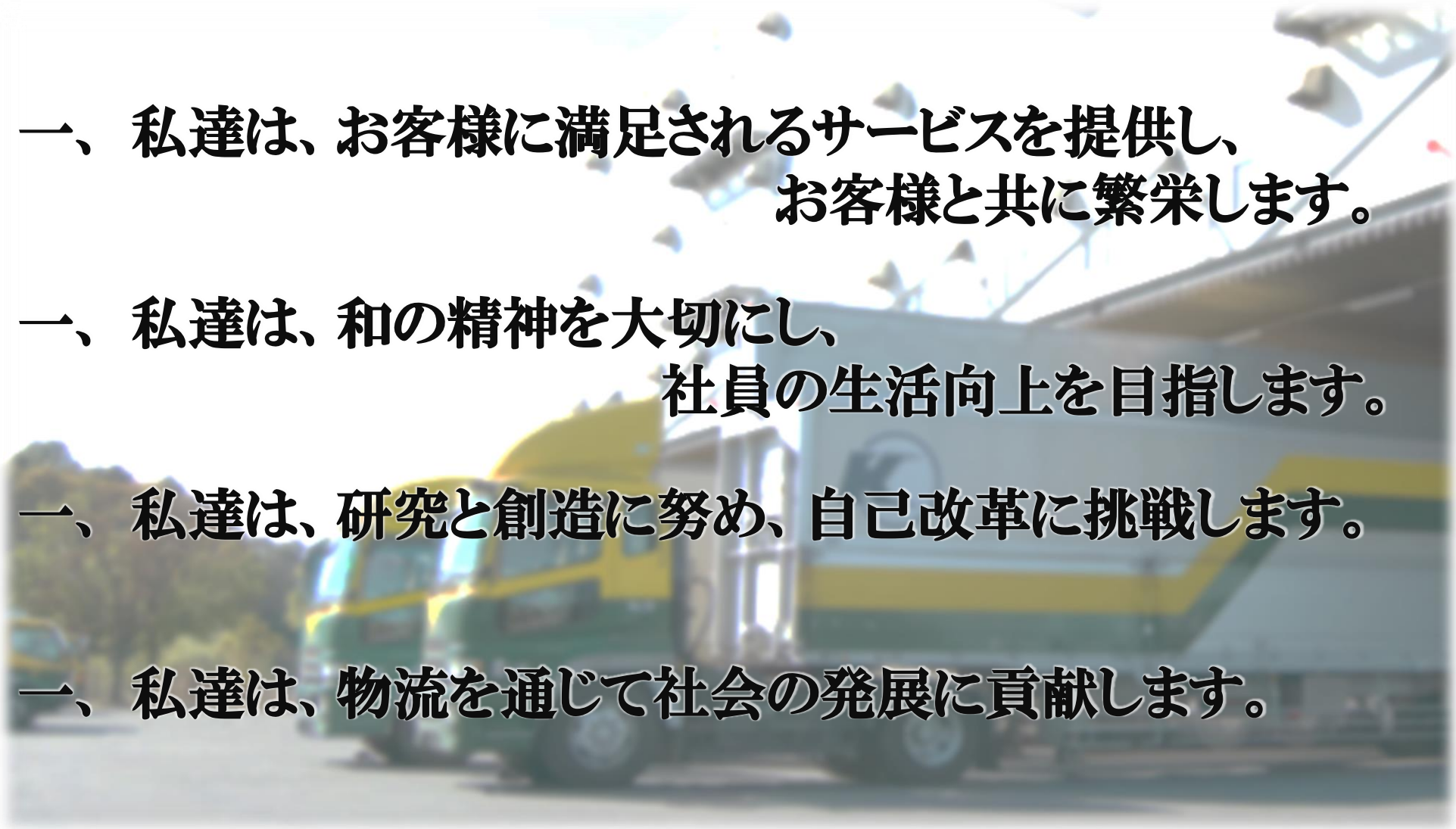
2019年3月期
会社説明会

カンダホールディングス株式会社

東京証券取引所市場第二部　証券コード：９０５９

2019年6月10日

経営理念



一、 私達は、お客様に満足されるサービスを提供し、
お客様と共に繁栄します。

一、 私達は、和の精神を大切にし、
社員の生活向上を目指します。

一、私達は、研究と創造に努め、自己改革に挑戦します。

一、私達は、物流を通じて社会の発展に貢献します。

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

KANDA HOLDINGS

目 次

■ カンダグループの概要	
会社概要	5
会社沿革	6
グループ構成	7
拠点ネットワーク	8
■ 事業の概要	
事業の特徴	10
事業概要	11
取扱品目別売上高	12
■ 2019年3月期　決算概要	
連結決算推移（売上高・営業利益）	14
連結決算推移（経常利益・当期純利益）	15
連結財務指標	16
連結貸借対照表	17
連結キャッシュフロー	18
■ 中期経営計画　2019年4月～2022年3月	
前中期経営計画の総括（活動実績）	20
前中期経営計画の総括（売上高・経常利益の推移）	21
中期経営計画　グループ経営方針	22. 23
中期経営計画　グループ経営方針（具体策）	24
2019年度　経営方針	25
中期経営計画　実績と計画（売上高・営業利益）	26
中期経営計画　実績と計画（経常利益・当期純利益）	27
連結計数計画	28
連結キャッシュフロー　・　投資計画	29
■ 株価と配当推移	
株価・配当推移	31
株価指標推移	32
優待制度と配当利回り	33
■ トピックス	
㈱ペガサスグローバルエクスプレス　AEO認定	35
新本社ビル完成	36
社員寮建替え完了	37
事業所内保育施設	38
■ ESGとBCP	
ＥＳＧ	40
ＢＣＰ	41

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

KANDA HOLDINGS

カンダグループの概要

事業の概要

2019年3月期 決算概要

中期経営計画 2019年4月～2022年3月

株価と配当推移

トピックス

ＥＳＧとＢＣＰ

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

会社概要

商号	カンダホールディングス株式会社
本社所在地	〒101-0061　東京都千代田区神田三崎町3-2-4
創業	1943年11月
代表者	代表取締役社長　　原島 藤壽
資本金	17億7,278万4千円
事業内容	グループ全体の事業活動を統括・管理する
従業員数	連結：2,300名（2019年3月末日現在）
グループ会社	26社（2019年3月末日現在）
上場区分	東京証券取引所市場第二部
証券コード	9059

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

会社沿革

▌創 業 期

1963年： 出版物共配開始

1945年： 定期路線便の構築

1944年： 神田運送㈱設立

1943年： 東京都神田区内の運送会社16社の一括統合により発足

▌運送業から物流業へ

2009年： 持株会社体制へ移行
商号をｶﾝﾀﾞﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ株式会社に変更

2006年： 流通加工事業者㈱ﾓﾘｺｰをｸﾞﾙｰﾌﾟ化

2004年： 東京証券取引所市場第二部へ上場

1994年： 日本証券業協会に株式を店頭登録

1991年： ｶﾝﾀﾞｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ㈱へ社名変更

▌国際物流への進出 ～ 総合物流企業を目指して

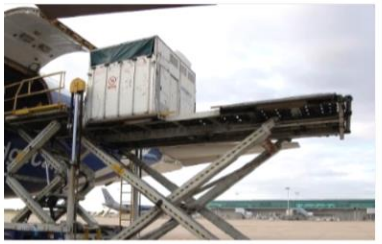
2017年： 低温輸送事業者㈱中村ｴﾝﾀｰﾌﾟﾗｲｽﾞをｸﾞﾙｰﾌﾟ化
／PT.JAPAINDO INTERTRANS PRIMAをｸﾞﾙｰﾌﾟ化しｲﾝﾄﾞﾈｼｱ ｼﾞｬｶﾙﾀの現地法人と合併

2015年： ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ ｼﾞｬｶﾙﾀの駐在員事務所を現地法人化
／日本物流ﾈｯﾄﾜｰｸ協力会(JLNA)発足

2014年： NVOCCであるﾆｭｰｽﾀｰﾗｲﾝ㈱・ﾍﾞﾙﾄﾗﾝｽ㈱をｸﾞﾙｰﾌﾟ化

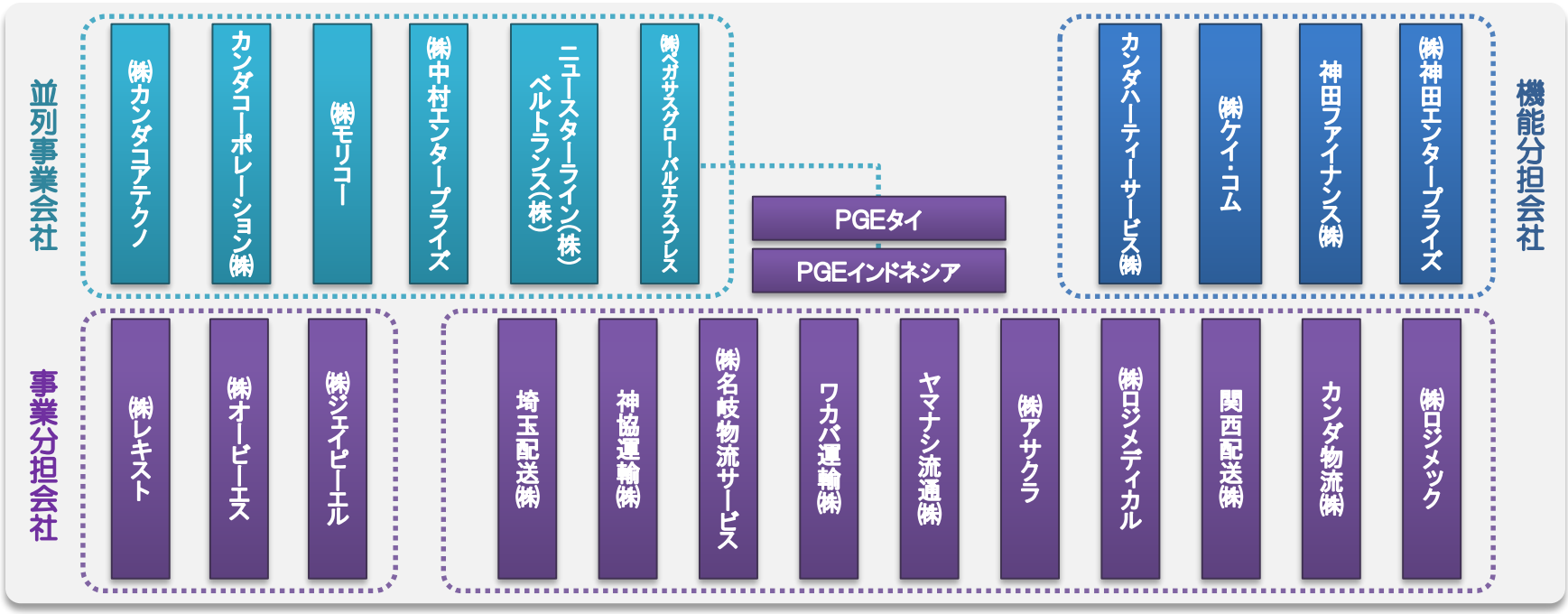
2012年： NVOCCである㈱ﾊｰﾊﾞｰﾏﾈｰｼﾞﾒﾝﾄ(現PGE)と国内流通加工業者である㈱ｼﾞｪｲﾋﾟｰｴﾙをｸﾞﾙｰﾌﾟ化
／ﾀｲ ﾊﾞﾝｺｸに現地法人、中国上海に 駐在員事務所を設立

2011年： 国際宅配事業者をｸﾞﾙｰﾌﾟ傘下に加え、国際物流事業に本格的に進出



Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

グループ構成



2019年3月末日現在

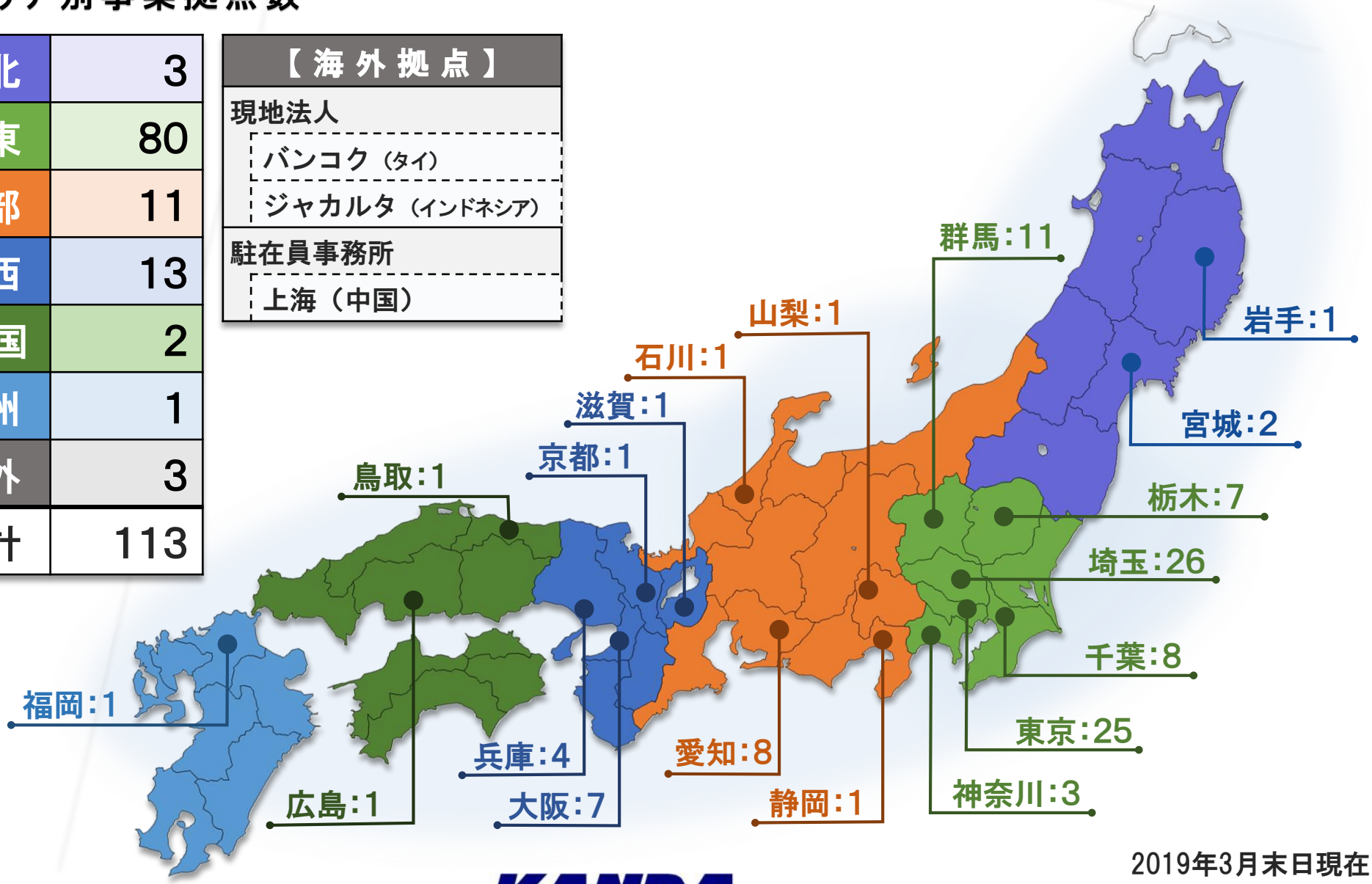
Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

拠点ネットワーク

エリア別事業拠点数

東　北	3
関　東	80
中　部	11
関　西	13
中四国	2
九　州	1
海　外	3
合　計	113

【海外拠点】
現地法人
バンコク（タイ）
ジャカルタ（インドネシア）
駐在員事務所
上海（中国）



2019年3月末日現在

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

KANDA HOLDINGS

カンダグループの概要

事業の概要

2019年3月期 決算概要

中期経営計画 2019年4月～2022年3月

株価と配当推移

トピックス

ＥＳＧとＢＣＰ

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

事業の特徴

カンダグループの4つの強み

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

事業概要

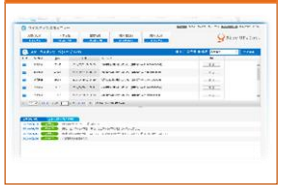
物流センター（在庫型）

物流センター（通過型）

データセンター

WMS

WEB受発注システム



航空宅配

航空輸送

機密文書保管

カンダグループでは

3,500社 に及ぶ あらゆる業態のお客様に、

多種多様な物流サービスを御提供しております。

海上輸送

社内メールサービス

流通加工

共同配送

警備輸送（集配金）

ルート配送

現地法人

越境EC

冷凍冷蔵輸送

化学薬品輸送

建築資材運搬

廃棄物収集運搬

介護・介助輸送

バイク便

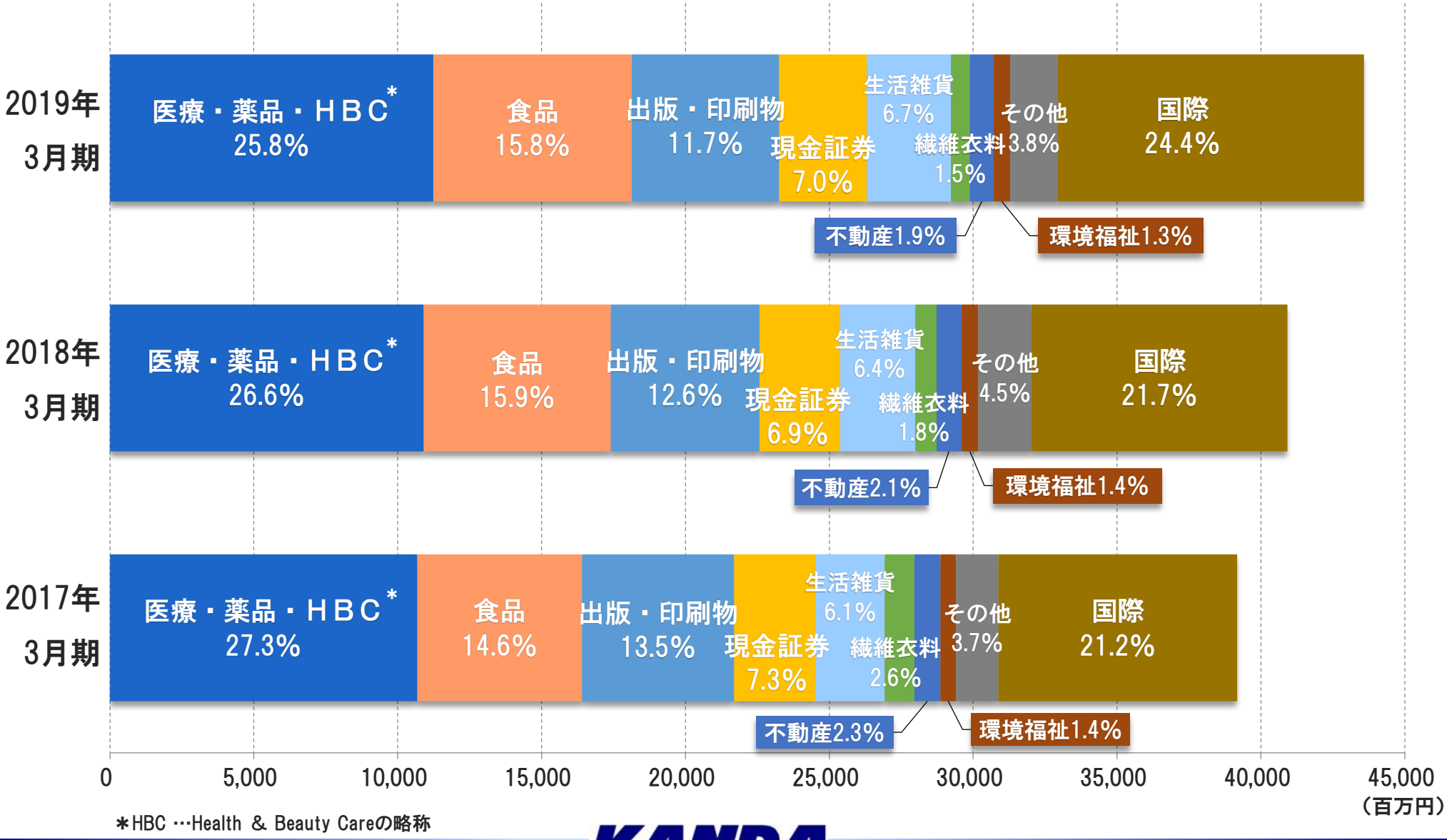
引越し事務所移転

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

KANDA HOLDINGS

取扱品目別売上高

取扱品目別売上高と構成比率



＊HBC …Health & Beauty Careの略称

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

カンダグループの概要

事業の概要

2019年3月期 決算概要

中期経営計画 2019年4月～2022年3月

株価と配当推移

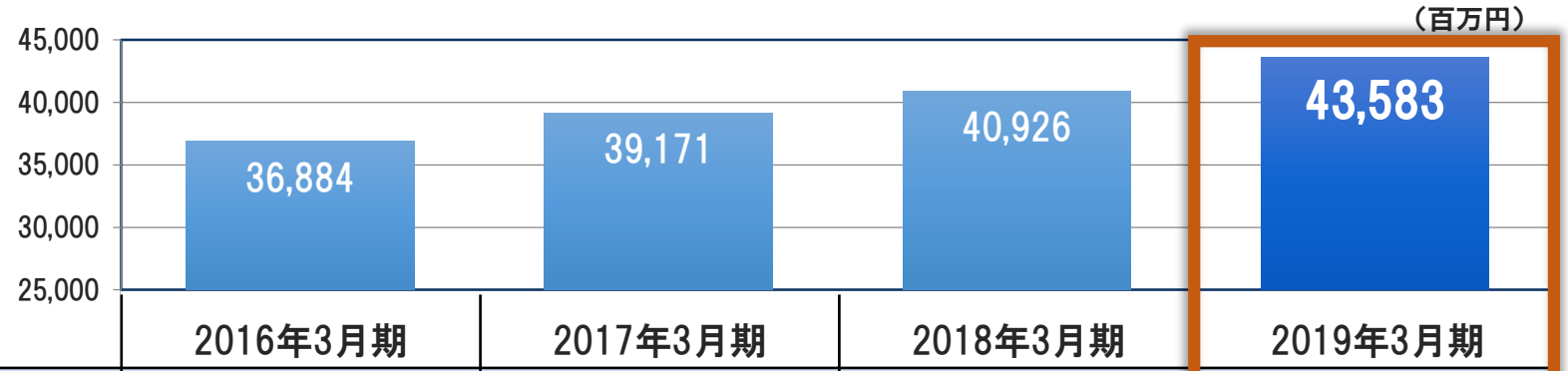
トピックス

ＥＳＧとＢＣＰ

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

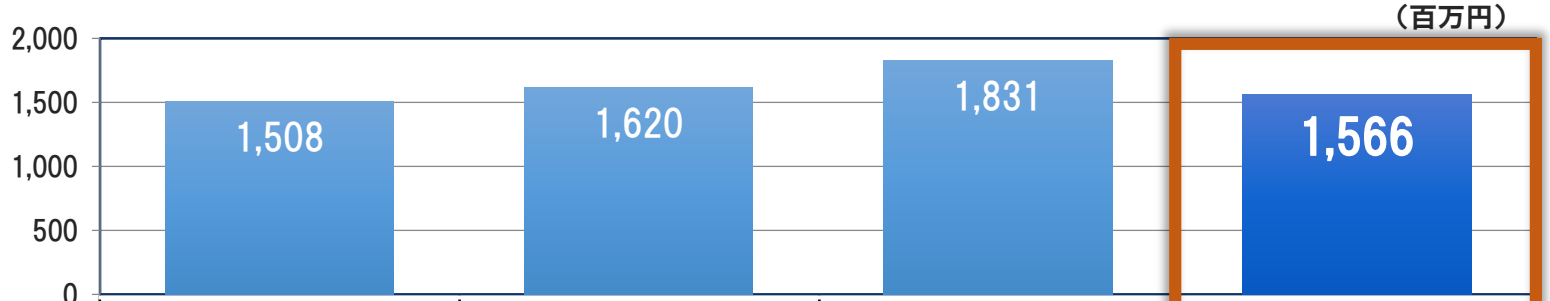
連結決算推移

売上高



		2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
連結	売上高	36,884	39,171	40,926	43,583
	前期比	+6.9%	+6.2%	+4.5%	+6.5%

営業利益

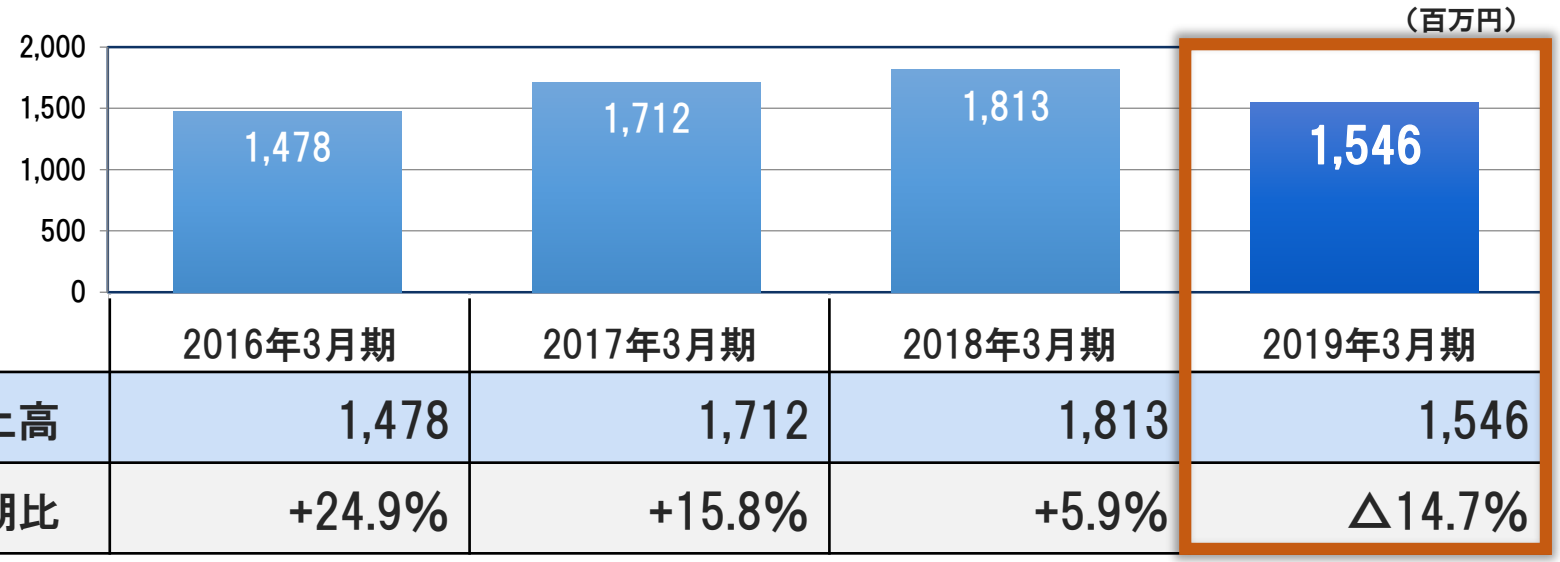


		2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
連結	営業利益	1,508	1,620	1,831	1,566
	前期比	+23.4%	+7.4%	+13.0%	△14.5%

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

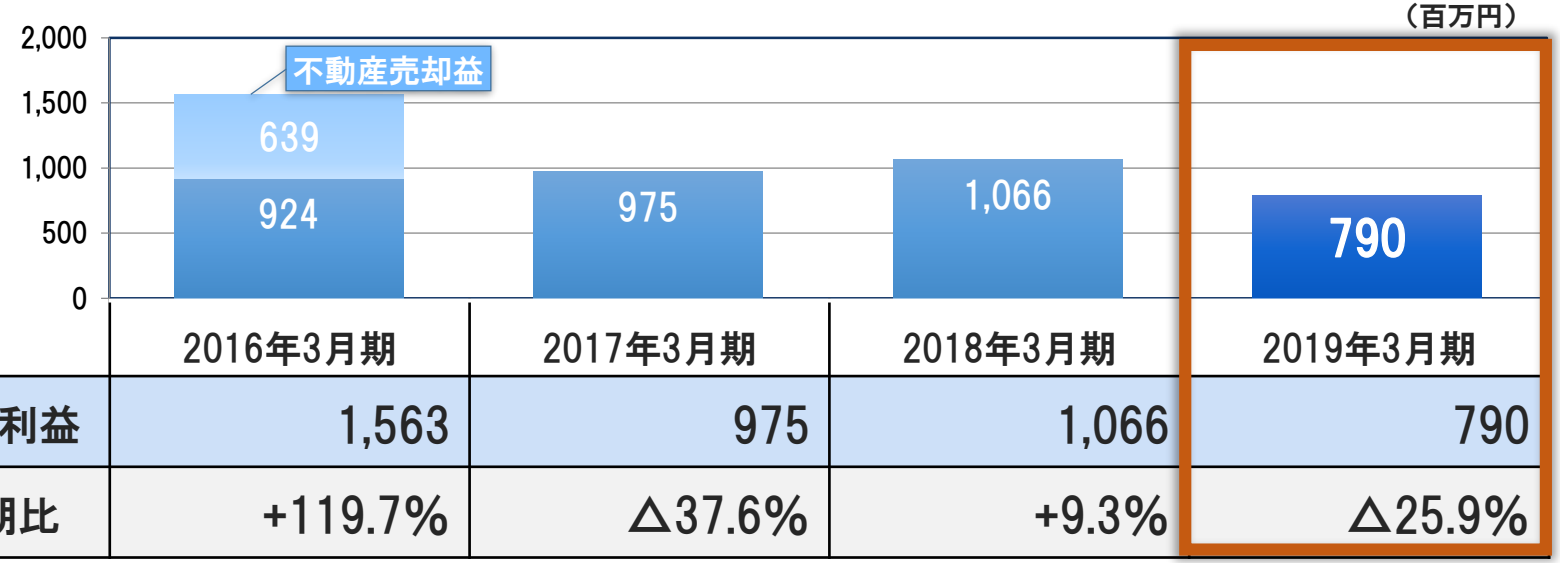
連結決算推移

経常利益



		2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
連結	売上高	1,478	1,712	1,813	1,546
	前期比	+24.9%	+15.8%	+5.9%	△14.7%

当期純利益



		2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
連結	営業利益	1,563	975	1,066	790
	前期比	+119.7%	△37.6%	+9.3%	△25.9%

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

連結決算概要

連結財務指標

改善 横ばい 悪化

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	
総資産 (百万円)	37,718	35,985	36,441	39,384	39,487	
純資産 (百万円)	13,449	14,752	15,531	16,477	17,003	↗
1株あたり純資産(BPS) (円)	1,235.5	1,366.8	1,440.2	1,526.3	1,575.1	↗
1株あたり当期純利益(EPS) (円)	66.11	145.26	90.63	99.10	73.41	↘
自己資本比率 (%)	35.3	40.9	42.5	41.7	42.9	↗
自己資本利益率(ROE) (%)	5.5	11.2	6.5	6.7	4.7	↘
総資産経常利益率 (%)	3.2	4.0	4.7	4.8	3.9	↘
売上高営業利益率 (%)	3.5	4.1	4.1	4.5	3.6	↘
売上高経常利益率 (%)	3.4	4.0	4.4	4.4	3.5	↘
負債資本倍率(D/Eレシオ) (倍)	1.07	0.59	0.53	0.59	0.58	↗
有利子負債 (百万円)	14,264	8,681	8,284	9,690	9,783	↘
債務償還年数	6.5年	4.4年	2.8年	4.4年	3.8年	↗

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

連結決算概要

連結貸借対照表

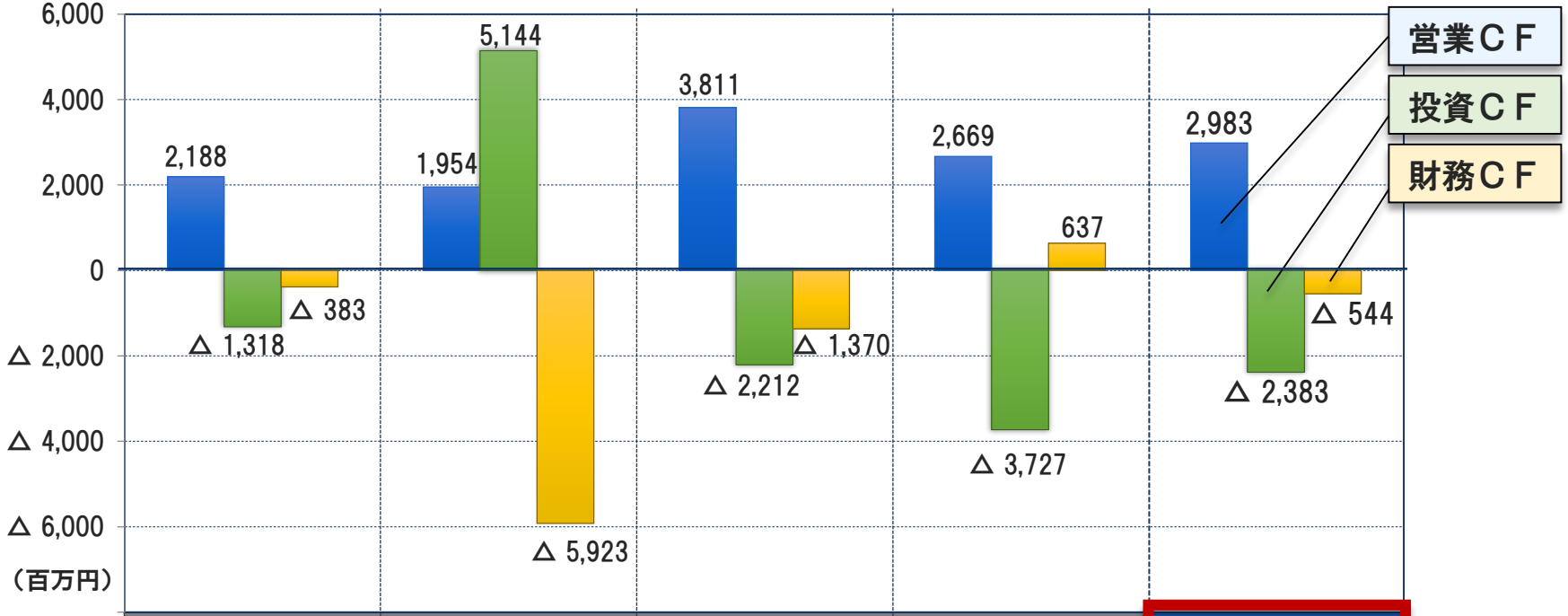
単位:百万円

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
流動資産	9,818	13,589	13,103	13,583	13,247
固定資産	27,901	22,396	23,337	25,801	26,239
資産合計	37,719	35,985	36,441	39,384	39,487
流動負債	15,893	12,379	10,786	12,232	13,049
固定負債	8,376	8,854	10,123	10,674	9,434
負債合計	24,269	21,233	20,909	22,906	22,483
純資産合計	13,449	14,752	15,531	16,477	17,003
負債・純資産の合計	37,719	35,985	36,441	39,384	39,487

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

連結決算概要

連結キャッシュフロー



	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
営業ＣＦ	2,188	1,954	3,811	2,669	2,983
投資ＣＦ	△1,318	5,144	△2,212	△3,727	△2,383
財務ＣＦ	△383	△5,923	△1,370	637	△544

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

カンダグループの概要

事業の概要

2019年3月期 決算概要

中期経営計画 2019年4月～2022年3月

株価と配当推移

トピックス

ＥＳＧとＢＣＰ

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

前中期経営計画の総括（2016年4月～2019年3月）

■ 活動実績

業容拡大	【選択と集中】	HBC向け新センター建設（豊野台） / 国際部門の営業エリア拡大（新設営業所全国7ヶ所）
	【新規事業】	ネットスーパー事業（2016） / 食品チルド輸送事業（2017） / 越境EC事業（2018）
	【M&A】	中村エンタープライズ（2017） / PT.JAPAINDO INTERTRANS PRIMA（2017）
中部・関西圏強化	【営業基盤確立】	カー用品店舗配送業務 / 出版物輸配送業務 / ドラッグストア向けセンター業務 / 食品チルド輸送業務
	【拠点網整備】	拠点数 ： 20拠点（2016/3） ▶ 26拠点（2019/3）
	【組織体制強化】	グループ会社に役員2名配置
協力会社組織化	【労働力確保】	協力会社との業務提携により新規業務受託（愛知、大阪、福岡 / 茨城 / 静岡、徳島、北陸3県、他）
	【ネットワーク拡充】	JLNAによる協業を推進
	【事故撲滅】	JLNA分科会による共同無事故運動を実施
グループ内整備	【事業再編】	㈱ロジメックの設立 / 加須エリアの拠点集約 / 事業会社において組織再編と統括部制の導入
	【資産活用】	足利研修施設の設置 / 杉並土地の長期賃貸 / 本社ビル建替え / 東大井社員寮の建替え（隣地買い増し）
	【人材確保】	物流センター内に保育所設置（2ヶ所） / 専門部署（採用・研修課）の設置
情報システム部門強化	【システム更新】	基幹システムの更新（継続中）/ クラウド型新WMS、WEB受発注システムの開発、リリース
	【インフラ整備】	新たなグループウェア及び電子稟議システムの導入 / データセンターのクラウド化
	【技術力の向上】	釣銭作成ロボット開発 / 点呼カメラシステム導入

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

前中期経営計画の総括（2016年4月～2019年3月）

売上高・経常利益の推移

単位：百万円

	16/3期	2017年3月期(1年目)			2018年3月期(2年目)			2019年3月期(3年目)			19年-16年
	実績	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	増減
売上高	36,884	38,400	39,171	102.0%	40,000	40,926	102.3%	43,000	43,583	101.4%	6,699
国内	28,090	29,743	30,877	103.8%	30,000	32,026	106.8%	31,500	32,949	104.6%	4,859
国際	8,794	8,657	8,294	95.8%	10,000	8,900	89.0%	11,500	10,634	92.5%	1,840
経常利益	1,478	1,520	1,712	112.6%	1,630	1,813	111.2%	1,800	1,546	85.9%	68
国内	1,342	1,277	1,530	119.8%	1,355	1,584	116.9%	1,480	1,298	87.7%	△44
国際	136	243	182	74.9%	275	229	83.3%	320	248	77.5%	112
経常利益率	4.0%	4.0%	4.4%	110.0%	4.1%	4.4%	107.3%	4.2%	3.5%	83.3%	△0.5%
国内	4.8%	4.3%	5.0%	116.3%	4.5%	4.9%	108.9%	4.7%	3.9%	83.0%	△0.9%
国際	1.5%	2.8%	2.2%	78.6%	2.8%	2.6%	92.9%	2.8%	2.3%	82.1%	0.8%
当期純利益	1,563	990	975	98.5%	1,060	1,066	100.6%	1,170	790	67.5%	△773
自己資本比率	40.9%	43.3%	42.5%	-	44.6%	41.5%	-	43.7%	42.9%	-	2.0%
D/Eレシオ	0.59	0.50	0.53	-	0.47	0.59	-	0.56	0.58	-	△0.01

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

中期経営計画
2019年4月 ～ 2022年3月

新たな価値の創造
～未来への挑戦～

カンダグループは、株主・お客様・従業員・協力会社様・地域・社会など、
あらゆるステークホルダーにとって必要とされる企業を目指して参ります。

本中期経営計画では、「ＥＳＧ」を経営の根幹として、

物流を取り巻く環境が厳しさを増す中においても、

「業績改善と収益向上」「人材確保・育成」「ｱﾗｲｱﾝｽ構築」「ｸﾞﾙｰﾌﾟ内整備・強化」「先端技術導入」

を中心に取り組み、「新たな価値を創造」していきます。

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

中期経営計画　グループ経営方針

価値ある物流を未来へ

業績改善と収益向上

業績改善	高収益性事業への転換
収益向上	既存業務拡大と新規業務獲得
M&A	M&Aの積極的な推進

先端技術導入

ﾛﾎﾞﾃｨｸｽ	研究プロジェクトの発足

グループ内整備・強化

権限委譲	グループ会社の権限及び責任範囲の拡大
事業組織再編	分社化/拠点統廃合/事業再編の推進
ｼｪｱｰﾄﾞｻｰﾋﾞｽ	事務処理会社の設立

新たな価値の創造

人材確保・育成

採用教育	採用方式見直し/中途採用強化 研修制度の刷新
職場環境	働きやすい職場作りの推進
ダイバーシティ	女性管理職登用/高齢者雇用 /障がい者雇用の促進

ESG

- ガバナンス強化
- コンプライアンス重視

アライアンス構築

協力会社連携	業務遂行能力の向上
業務提携連携	新たなサービスの構築

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

グループ経営方針　具体策

業績改善と収益向上

【業績改善】	全店所における黒字化を目指すとともに、より収益性の高い事業への転換を図る。
【収益向上】	経営資源の選択と集中を行い、既存業務の拡大及び新規業務の獲得を目指す。
【M&A推進】	既存事業の強化・補完、新規事業領域への参入、エリアの拡大等を目的として、M&Aを積極的に推進する。

人材確保・育成

【採用教育】	新卒採用方式の見直し、中途採用の強化、研修制度の刷新を図る。
【職場環境】	働き方改革に則った職場環境の整備。
【ダイバーシティ】	女性管理職の登用、高齢者雇用、障がい者雇用を促進。

アライアンス構築

【協力会社連携】	同業他社とのアライアンスを密に構築し、既存及び新規業務における業務遂行能力を高める。
【業務提携・連携】	物流事業者以外の企業とも積極的にアライアンスを構築し新たなサービスを構築していく。

グループ内整備・強化

【権限委譲】	グループ会社の権限、責任範囲を拡大し、グループ経営における意思決定の迅速化を図る。
【事業・組織再編】	事業会社の分社化、拠点の統廃合、事業再編を推し進め、経営、人材、業務の効率化を図る。
【ｼｪｱｰﾄﾞｻｰﾋﾞｽ】	新たに事務処理会社を設立しグループ内への展開を図る。

先端技術導入

【ロボティクス】	物流現場における自動化技術導入に向けた研究プロジェクトを発足させる。

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

2019年度　経営方針

新時代に相応しい『価値』を高める仕事をしよう

1. グループ会社への権限移譲による経営スピードのUP　～『独立自尊』の経営へ ～

■ ESG経営の推進(E: CO2削減、LED照明化、ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ車両導入 / S: ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ、ﾜｰｸｽﾀｲﾙの変更 / G: ｺﾝﾌﾟﾗｲｱﾝｽ、ISMS)

2. コンプライアンスの徹底

■ 働き方改革対応、監査項目刷新によるチェック機能強化

3. 働き方改革の推進

■ シェアードサービス会社の設立検討(ﾌﾚｯｸｽ、ﾃﾚﾜｰｸ制度等の導入検討)

■ 省人化に向けた機械化、自動化の取り組み強化　■ 賃金・雇用制度の見直し、女性従業員の採用強化、ドライバーの採用強化

4. 収益構造の改善

■ 全グループ会社＆全営業所の黒字化　■ 適正料金の収受による利益の確保、利益率の向上、業務の入れ替え検討

■ 将来につながる新規取引先の開拓　■ 業務提携によるアライアンス強化　■ グループ内組織再編　■ M&Aの推進

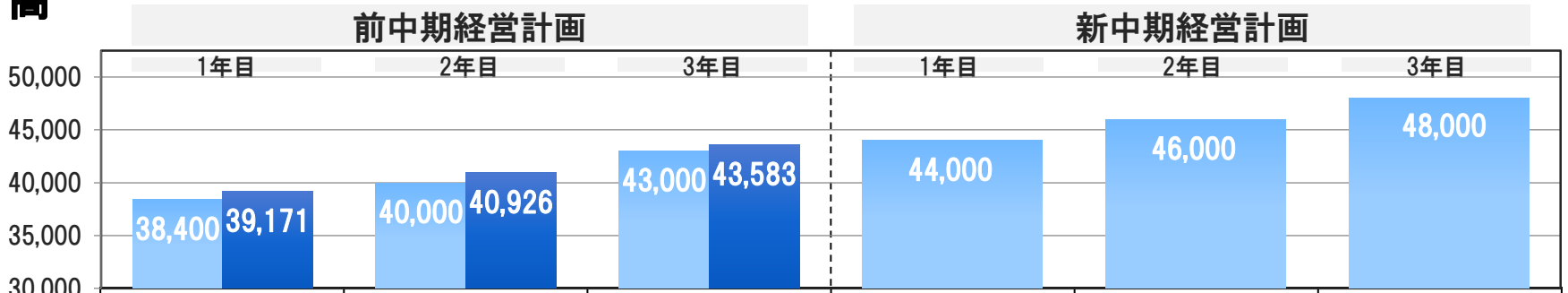
5. 事故の削減

■ 交通事故、労災事故の削減

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

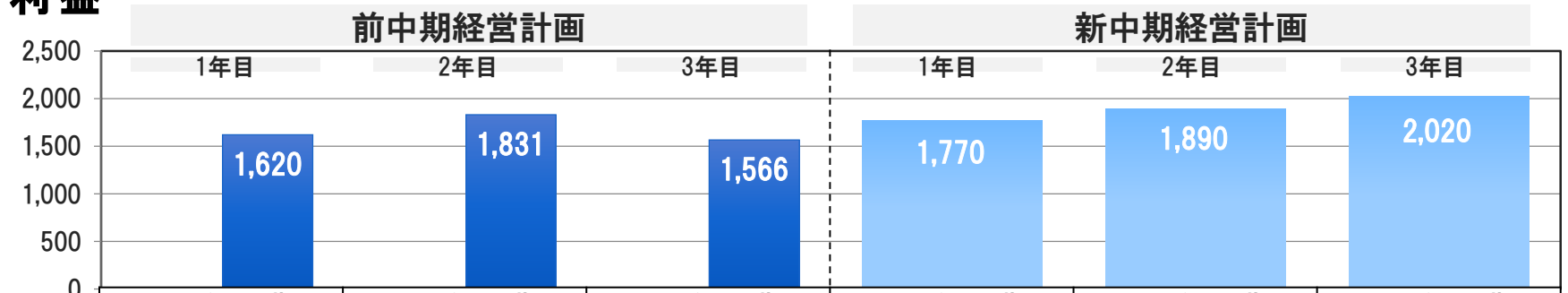
中期経営計画　実績と計画

売上高



		2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
（百万円）		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	計画	計画
連結	売上高	38,400	39,171	40,000	40,926	43,000	43,583	44,000	46,000	48,000
	達成率	-	102.0%	-	102.3%	-	101.4%	-	-	-

営業利益

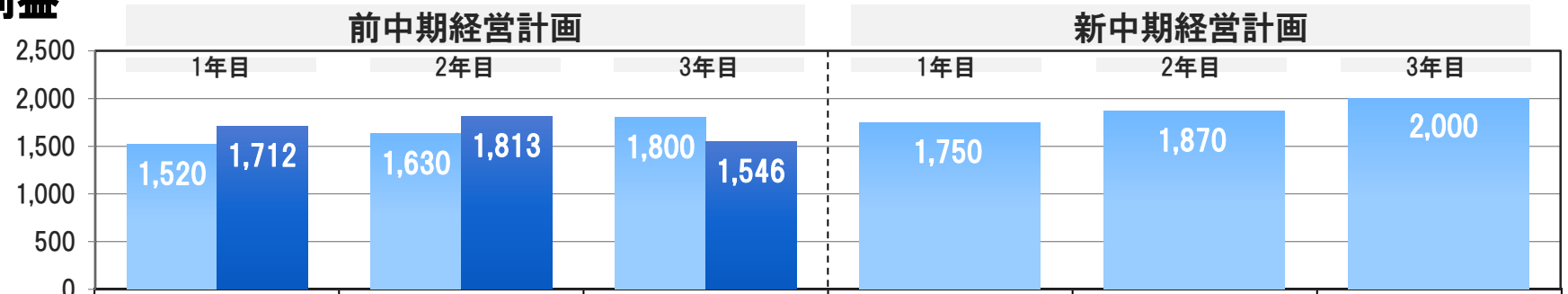


		2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
（百万円）		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	計画	計画
連結	営業利益	-	1,620	-	1,831	-	1,566	1,770	1,890	2,020
	達成率	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

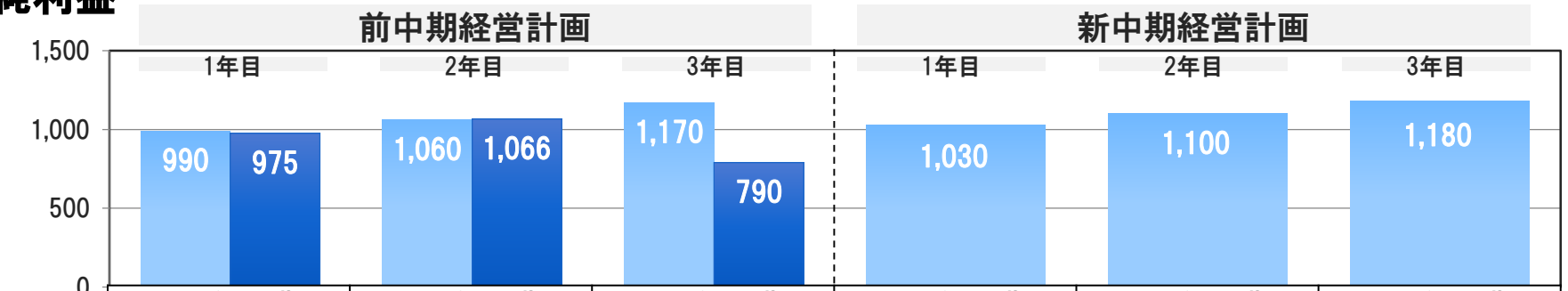
中期経営計画　実績と計画

経常利益



		2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
（百万円）		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	計画	計画
連結	経常利益	1,520	1,712	1,630	1,813	1,800	1,546	1,750	1,870	2,000
	達成率	-	112.6%	-	111.2%	-	85.9%	-	-	-

当期純利益



		2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
（百万円）		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	計画	計画
連結	純利益	990	975	1,060	1,066	1,170	790	1,030	1,100	1,180
	達成率	-	98.5%	-	100.6%	-	67.5%	-	-	-

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

中期経営計画　連結計数計画

連結計数計画

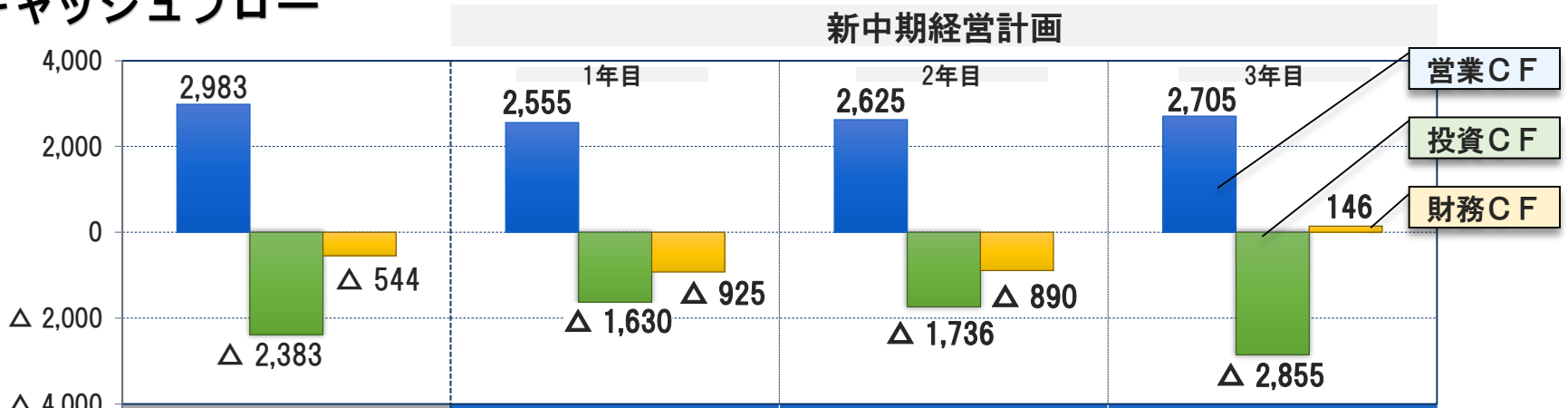
単位：百万円

	2019年3月期 実績 前中期経営計画 最終年度	2020年3月期(1年目) 計画値	2021年3月期(2年目) 計画値	2022年3月期(3年目) 計画値	22/3期-19/3期 増減 3年目計画値比較
売上高	43,583	44,000	46,000	48,000	4,417
国内	32,949	33,200	34,500	36,000	3,055
国際	10,634	10,800	11,500	12,000	1,362
経常利益	1,546	1,750	1,870	2,000	454
国内	1,298	1,440	1,530	1,630	315
国際	248	310	340	370	119
経常利益率	3.5%	4.0%	4.1%	4.2%	0.7%
国内	3.9%	4.3%	4.4%	4.5%	0.5%
国際	2.3%	2.9%	3.0%	3.1%	0.7%
当期純利益	790	1,030	1,100	1,180	390
自己資本比率	42.9%	44.9%	46.8%	47.5%	4.6%
D/E レシオ	0.58	0.53	0.50	0.51	△0.07
ROE	4.7%	5.9%	6.0%	6.2%	1.5%

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

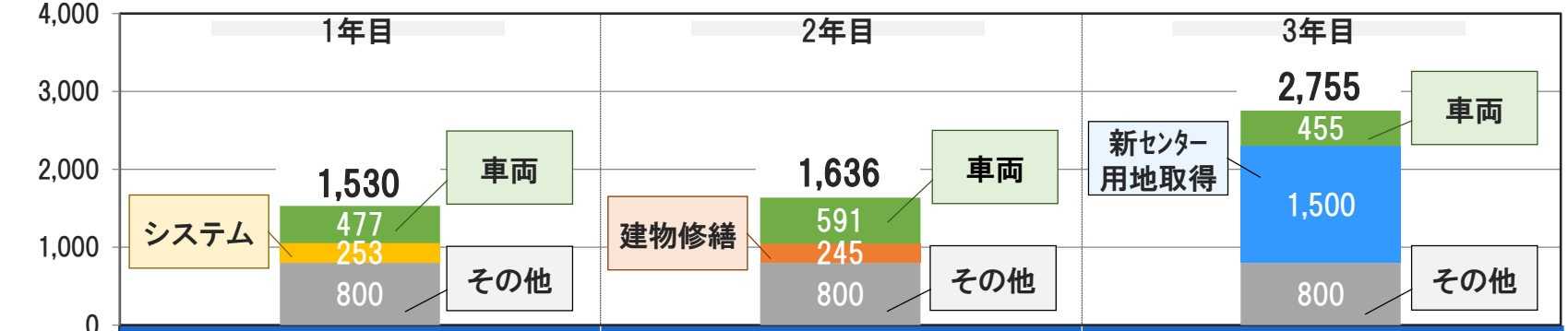
中期経営計画　計数計画

連結キャッシュフロー



（百万円）	2019年3月期(実績)	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
営 業 ＣＦ	2,983	2,555	2,625	2,705
投 資 ＣＦ	△2,383	△1,630	△1,736	△2,855
財 務 ＣＦ	△544	△925	△890	146

投資計画



（百万円）	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
投資額	1,530	1,636	2,755

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

カンダグループの概要

事業の概要

2019年3月期 決算概要

中期経営計画 2019年4月～2022年3月

株価と配当推移

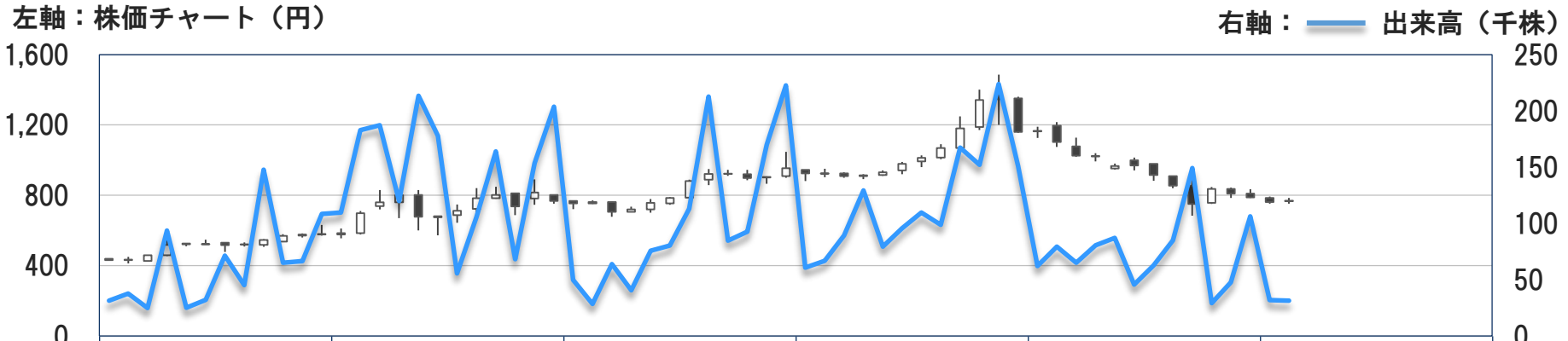
トピックス

ＥＳＧとＢＣＰ

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

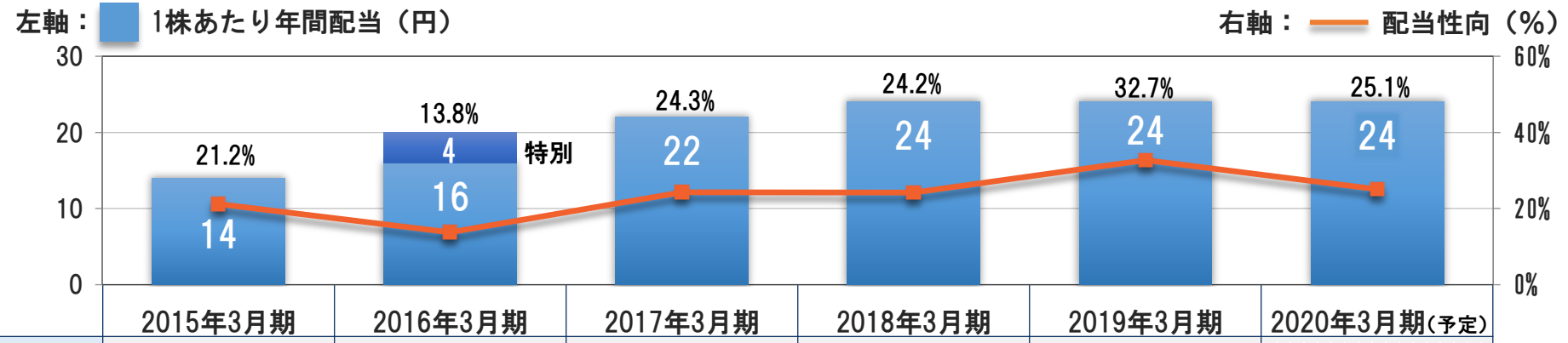
株価・配当推移

株価・出来高



	2015年3月	2016年3月	2017年3月	2018年3月	2019年3月	2020年3月
株価(終値)	580円	767円	953円	1,160円	787円	-

配当・配当性向

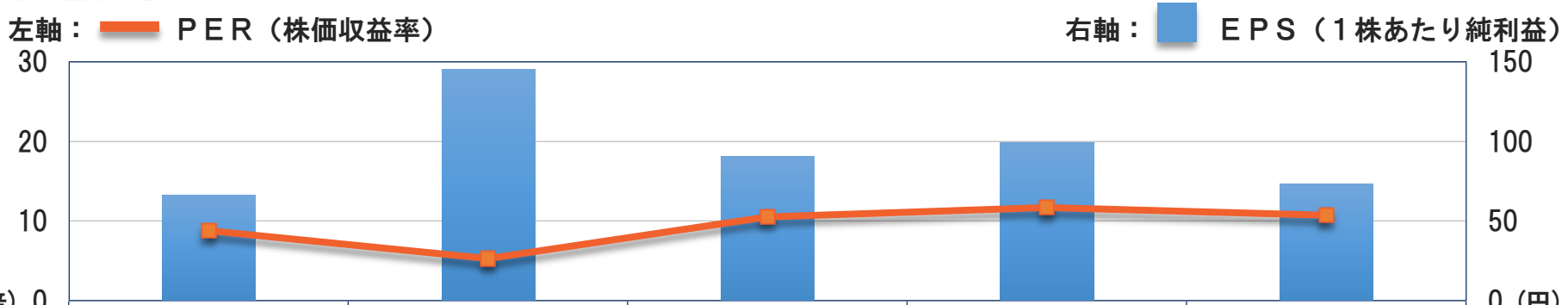


	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期(予定)
年間配当/株	14円	16円＋4円(特別)	22円	24円	24円	24円
配当性向	21.2%	13.8%	24.3%	24.2%	32.7%	25.1%

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

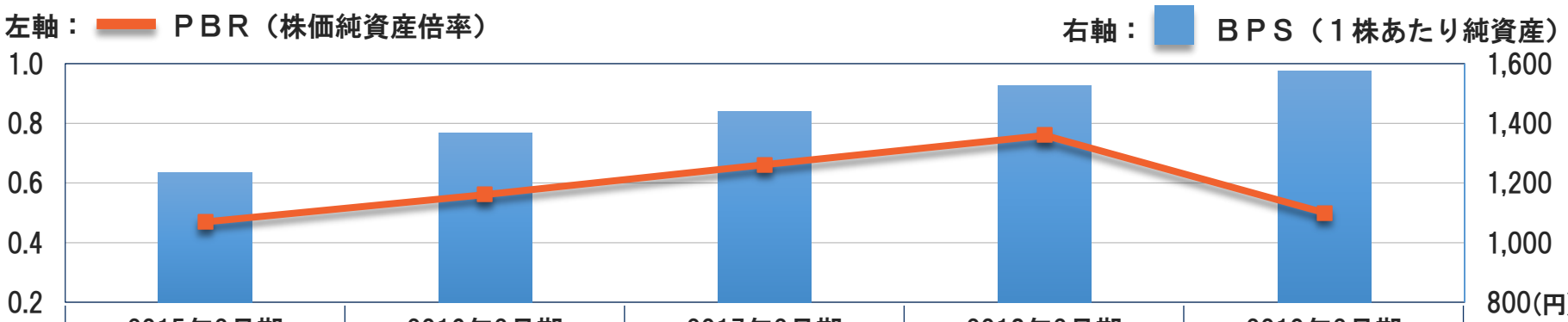
株価指標推移

PER・EPS



	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
PER	8.8倍	5.3倍	10.5倍	11.7倍	10.7倍
EPS	66.11円	145.26円	90.63円	99.10円	73.41円

PBR・BPS



	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
PBR	0.47倍	0.56倍	0.66倍	0.76倍	0.50倍
BPS	1235.50円	1366.80円	1440.20円	1526.31円	1575.11円

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

優待制度と配当利回り

株主優待制度

保有株式数	株主優待
100株以上	図書カード　1,000円分
500株以上	図書カード　2,000円分
1,000株以上	図書カード　3,000円分
2,000株以上	図書カード　4,000円分
3,000株以上	図書カード　5,000円分

配当利回り

【配当利回り計算】

単元株100株を、株価 766円 で購入頂くと…　※2019年5月31日終値

配当2,400円 ＋ 株主優待1,000円 ⇒ 実質配当金額3,400円　***配当利回り　4.44%***

自己株式取得状況

2019年3月末時点の自己株式は891,447株(総発行株式に占める割合：7.6%)となっております。

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

カンダグループの概要

事業の概要

2019年3月期 決算概要

中期経営計画 2019年4月～2022年3月

株価と配当推移

トピックス

ＥＳＧとＢＣＰ

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

㈱ペガサスグローバルエクスプレス　AEO認定

■ 2019年3月、税関よりAEO（Authorized Economic Operator）通関業者の認定を受けました。

【AEO制度とは】
2005年に採択された基準で、貨物のセキュリティ管理とコンプライアス体制が整備された通関業者に対し、税関が承認・認定し、税関手続きの緩和・簡素化策を提供する国際承認制度で、世界70以上の国と地域において導入されています。

認定前：輸入通関

入港 → 納税申告 → 納税 → 輸入許可 → 引取

認定後：輸入通関（一例）

事前申告可能：輸入申告 → 入港 → 輸入許可 → 引取

一括申告可能：引取 → 納税申告 → 納税

リードタイム短縮

》 これにより輸出入申告許可の時間短縮や、通関手続きの簡素化などの緩和処置が受けられるとともに、認定が条件となっている入札案件への参加や、新規業務の受託が可能となります。

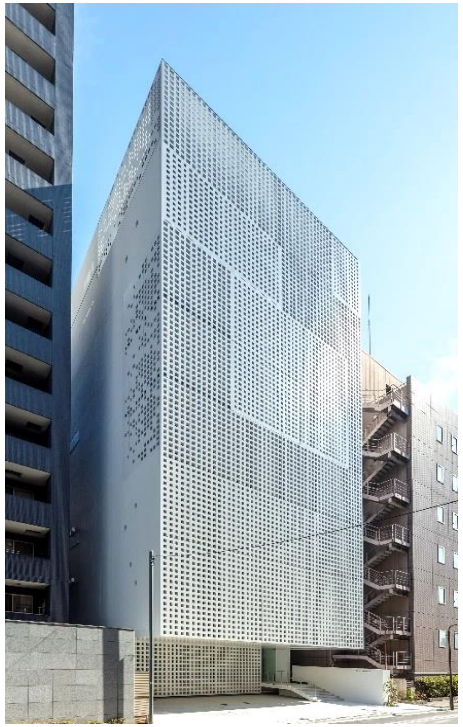
》 また、お客様に対して、より迅速且つ利便性の高い通関サービスのご提供が可能となります。

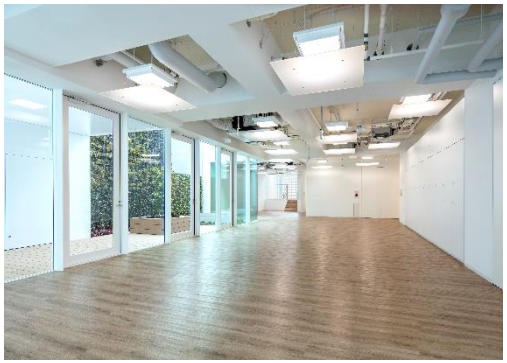
Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

新本社ビル完成

■ 旧本社跡地に(東京都千代田区神田三崎町)に新社屋を建設し、移転しました。

【写真】





【地図】

所在地	東京都千代田区神田三崎町3丁目2番4号

》 耐震性能の劣化で解体した旧社屋の跡地に、営業及び事務の効率化、人材採用面を考慮した新社屋を建設し、本社を移転いたしました。

》 BCP対応と従業員の安全に配慮し免震構造で設計され、また千代田区の低炭素建築物助成制度(省エネルギー35%以上)が適用された、環境配慮型の建物となっております。

千代田区建築物環境性能表示
★★★
特別優良環境建築

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

KANDA HOLDINGS

社員寮建替え完了

■ 品川区東大井にある社員寮の建替えが完了しました。

【外観】 2019年3月完成

【地図】

所在地	東京都品川区東大井3丁目1番5号

》 隣地を買い増した上で社員寮の建替えをいたしました。 地方から上京してくる新卒者等の生活基盤を支え、人材確保につながるよう活用してまいります。

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

事業所内保育施設

■ グループ内で2園目となる「ラビット保育園 加須豊野台」を開園いたしました。

岩槻物流センターに続き、昨年竣工された加須豊野台物流センターにも事業所内保育施設を開園いたしました。

	ラビット保育園 岩槻	ラビット保育園 加須豊野台
設置 場所	岩槻 物流センター	加須豊野台 物流センター
対象	0歳児から5歳児迄 （最大定員数19名）	0歳児から5歳児迄 （最大定員数19名）
開園日	2017年8月1日	2018年12月3日

》経営方針として掲げている「働きやすい職場づくり」の一環として、当社で働くお父さん、お母さんの「仕事と育児の両立」をサポートするよう今後も取り組んでまいります。

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

カンダグループの概要

事業の概要

2019年3月期 決算概要

中期経営計画 2019年4月～2022年3月

株価と配当推移

トピックス

ESGとBCP

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

ＥＳＧ

環 境 【Environment】

》低燃費車への代替及びEV車導入検討
》太陽光発電の導入(3ヶ所設置済)
》低炭素型本社ビルの竣工
》グリーンエコプロジェクトへの参画拡大

社 会 【Social】

》特例子会社による障がい者雇用促進
》地域貢献活動の推進
》女性管理職の登用拡大
》事業所内保育施設の開園(2ヶ所)

企 業 統 治 【Governance】

》内部統制(会社法、J-SOX等)強化
》コーポレートガバナンス・ガイドラインの策定
》監査項目の刷新
》ISO27001の認証取得

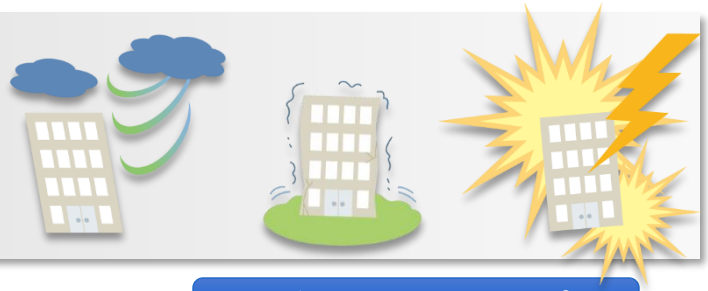
Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

災害への備え

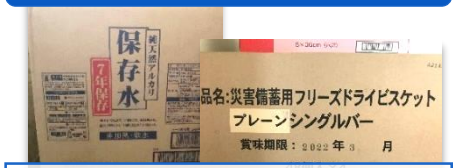
予想される重大な災害等（自然災害・感染症等）により甚大な被害が発生した場合においても、物流サービスの継続的な提供により社会貢献を行うことを目的として『BCP基本方針』を定め『事業継続計画』を策定しています。

【基本方針】

》 従業員とその家族の安全・安心を最優先に活動します。
》 施設、設備についての予防措置及び支援物資の確保を行います。
》 事業存続及び早期復旧を目指した体制を確立します。
》 地域社会の一員として貢献します。
》 従業員の定期的な教育訓練と計画の定期的見直しを行います。



食料・飲料水の備蓄



災害対策本部となる本社事務所では本社従業員数の3日分にあたる食料・飲料水を備蓄しております。

燃料確保

インタンクに燃料を備蓄している他、提携企業と燃料の優先供給に関する協定を締結しております。

データバックアップ

情報資産を守るため、データのバックアップセンターを関東地区に設置しております。

緊急時連絡体制

電話回線が不通になる事態に備え、全国13の営業所で衛星携帯電話を設置しております。

非常用自家発電設備

停電等のリスクを鑑みて一部の物流施設では非常用自家発電設備を設置しております。

高耐震施設

自社の物流施設では、建築基準法の規定を上回る耐震性能で設計・建築しております。

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.

本資料は、投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資への勧誘を目的としたものではありません。

記載されている内容は、資料作成時点の当社の判断に基づくものであります。

従いまして、将来の計画数値や施策の実現等の記載された内容を確約したり保証するものではなく、実際の業績は当社を取巻く様々なリスク及び不確実性により、これら見通しとは異なる結果をもたらしうることがあることをご承知おきください。

また、本資料に記載されている当社及び当社グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社はこれを保証するものではありません。

カンダホールディングス

お問合せ先：カンダホールディングス株式会社　総務部株式課
電話：03-6327-1811(代) ＦＡＸ：03-6327-1800
ホームページ：http://www.kanda-web.co.jp/
e-mail：hd-soumu@kanda-web.co.jp

Copyright © 2019 KANDA HOLDINGS CO.,LTD. All Rights Reserved.